

<三谷市民活動助成事業第1回：「雪の顕微鏡観察法の実地講習会」報告>

平成30年1月30日、午前11時～午後4時、 参加者： 11名



講習会の始めに、スライドを使って雪の研究の歴史と、観察方法を説明しました。



降る雪を、雪採取箱にとらえて部屋に持ち込み、観察装置に移して顕微鏡観察しました。スマホで顕微鏡写真も撮りました。



会場の隣の九頭竜スキー場にたまたま小学生が学校から来ており、20人ぐらいの児童を呼んで見せました。



初めて見る雪の結晶に児童は大喜びでした。